別紙　生産性向上の取組

R6.6.19～6.26 第４回協議会
資料№６－２

都道府県	運行予定者名	番号	運行系統名	系統毎の取組	取組の実施主体	効果目標	実施に向けたスケジュール	実施時期
新潟県	越後交通株式会社	(13)	長岡～三条	⑤、⑪	越後交通株式会社	R5年度収支率101%の144,316円増加を目標	実施時期までに検討	令和7年春
	越後交通株式会社	38	三条～八木ヶ鼻	⑤、⑪	越後交通株式会社	R5年度収支率101%の237,929円増加を目標	実施時期までに検討	令和7年春

〇右側の関係市町村に「〇」をつけてください。
〇各市町村シートは本シートをコピーの上、右側のフィルター機能を活用してください。
〇「番号」は本シートと同様の番号を記載してください。

系統毎の取組

【協議事項】

系統見直し

①複数系統を統合するなどによる輸送量の向上

②運行経路（路線の短縮）の見直し（路線の短縮）

③コミュニティバスからの乗り継ぎ利便性の向上（系統見直し）

④その他（　　）

ダイヤ調整

⑤競合路線との時刻調整

⑥コミュニティバスからの乗り継ぎ利便性の向上（ダイヤ調整）

⑦ダイヤ改正（路線バスとの乗継ダイヤの設定）

⑧その他（　　）

貨客混載、混乗化

⑨物流事業者と連携した貨物輸送

⑩その他（　　）

運賃、企画乗車券

⑪1日乗り放題券の活用による輸送人員の拡大

⑫ノーマイカーデーを実施し実施日は1割引きの運賃を設定

⑬ICカードの普及促進

⑭免許返納者に対する割引を導入し利用促進

⑮乗継割引実施により利便性を向上させ利用促進

⑯その他（　　）

イベント、観光、広告宣伝

⑰観光施策との連携による利用促進

⑱子供向けの「乗り方教室」、
老人クラブを対象に高齢者向け「乗り方教室」を実施

⑲商業施設のイベントと連携した需要喚起

⑳広告（ポスター、車体ラッピング）による収入増

㉑バス路線マップの作成及び配布による利用促進

㉒その他

調　査

㉓利用実態を把握し、必要に応じ見直し

㉔その他（　　）

その他追加項目があれば

㉕公共交通再編実施計画

㉖

㉗

㉚系統の見直しを実施せず、引き続き、幹線系統として運行する理由

系統番号

［理　由］